

水切りで生ごみをダイエットして、においもスッキリしましょう！

生ごみの約8割は水分となります。水切りをすることでごみが軽くなり、ごみ出しの時に楽になります。また、水分はにおいの元になるので、においの発生防止ができたりいいことがたくさんあります。ポイントを解説していきますので、みなさん、是非、実践してみてください！



☆水切りをすることで

- 1 ごみが軽くなり、嫌なにおいが出にくくなります
- 2 水気がなくなると効率よくごみを焼却できるので、焼却施設から出るCO₂の排出量が削減されます
- 3 ごみが軽くなるので、ごみ処理重量が減ります



☆水切りの3ポイント

①濡らさない

- ・料理に使う野菜は水で濡らす前に皮をむくか、使わない部分は切りましょう
- ・生ごみを入れる三角コーナーはシンクの外において濡れないようにしましょう

②乾かす

- ・お茶がらやティーバッグは水気を絞り、天日干しで乾かしましょう
- ・りんごやバナナの皮なども新聞紙の上に置いて乾かしましょう

③絞る

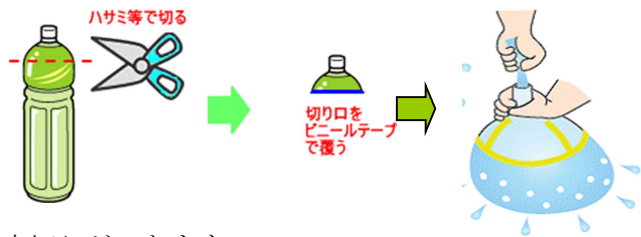
- ・水切り器を使って水気を切りましょう

水切り器は簡単に作れます！

ご家庭にあるCDやペットボトル上部

を使い、水切りネットを絞ると効果的な水切りができます

※ペットボトルの切り口はけが防止のためビニールテープを貼りましょう



①生ごみ処理機 ②水切り器

☆市では、生ごみ処理器の購入費の補助制度や水切り器の作成の仕方について紹介していますのでご覧ください。



(問い合わせ先)

大網白里市地域づくり課 環境対策班 TEL 0475-70-0386